

リスクアセスメント 代行パッケージ

その負担、弊社が請け負います

お客様のご負担を最小限に抑えて、
事業所の義務である
リスクアセスメントに対応できます。

リスクレベルの把握

SDSのデータベース化：1,500円/枚～

作業内容のヒアリング：4,500円/枚～ ※1 ※2

SDSをデータベース化した後、推定ソフトCREATE-SIMPLE（クリエイトシンプル）を使い、リスクレベルの把握を行います。

報告書の提出

評価まとめ ：15,000円～ ※1

リスクレベルを把握し、データをまとめた報告書を提出します。

従業員への周知代行

従業員への周知：35,000円～ ※2

化学物質の危険性や関連法令など、一般知識も含めたリスクアセスメントの結果を従業員の皆さまへ周知いたします。

※1) 塗装・加工など1グループあたりの価格。

※2) Zoomなどのオンライン限定価格です。訪問の場合は別途出張費が発生します。



尾北環境分析 株式会社

〒485-0073 愛知県小牧市舟津116-11

TEL 0587-57-0701 FAX 0587-57-0702



■ リスクアセスメントの必要性

2016年に労働安全衛生法が改正され、有害性がある化学物質を取り扱う事業者にはリスクアセスメントを実施することが義務付けられました。

特化則や有機則に該当する物質での労災事例は全体の約2割であり、残りの8割の労災は特化則や有機則に該当しない化学物質で起こっています。

⇒労働者の安全と健康を守るためにも、化学物質を扱う事業者は自主的にリスクアセスメントを行い、化学物質のリスクを管理する必要があります。

■ 手順について

1 使用している化学物質の特定

SDSの「組織及び成分情報」の欄から化学物質を確認。
化学物質名またはCAS番号よりリスクアセスメントの対象物質が特定

2 リスクの積算

実測もしくはCREATE-SIMPLEなどの積算ツールでリスクの積算を行う

3 ばく露レベルの判定

以下1～4で定められている、ばく露レベルの判定

- 1 些細なリスク
- 2 許容可能なリスク
- 3 中程度のリスク
- 4 大きなリスク



リスクアセスメントの結果、ばく露レベルが高い場合対策を検討していただく必要があります。

<リスク判定のイメージ>

STEP 4 リスクの判定

リスク判定 業務レポートに出力

	ばく露限界値（管理目標濃度）			推定ばく露濃度			リスクレベル			合計 （吸入＋経皮）	危険性 （爆発・火災等）
	吸入 （8時間）	吸入 （短時間）	経皮吸収	吸入 （8時間）	吸入 （短時間）	経皮吸収	吸入 （8時間）	吸入 （短時間）	経皮吸収		
1	8050-09-7	ロジン	皮膚等障害化学物質、リスクレベルS								
	0.05～0.5 ppm	1.5 ppm	-	9～90 ppm	360 ppm	-	IV	IV	-	-	-

判定結果

有害性 リスクアセスメントのための測定等を実施するか、リスクを下げる対策を実施しましょう。
皮膚障害等防止用保護具の選定マニュアルに従い、適切な皮膚障害等防止用保護具を着用しましょう。



弊社では、リスクアセスメント代行後
現場の環境改善に関する提案が可能です。
お気軽にお問い合わせください！

